

# 2024年アジア太平洋数学オリンピック

(公財) 数学オリンピック財団

## 問題<sup>\*1</sup>

2024年3月12日 試験時間 4時間5題

1. 鋭角三角形  $ABC$  の辺  $AB, AC$  上にそれぞれ点  $D, E$  があり, 直線  $DE$  は辺  $BC$  に平行である. 四角形  $BCED$  の内部 (周上を含まない) に点  $X$  があり, 半直線  $DX, EX$  が辺  $BC$  (端点を除く) とそれぞれ点  $P, Q$  で交わっている. 三角形  $BQX$  の外接円と三角形  $CPX$  の外接円が  $X$  でない点  $Y$  で交わっているとき, 3点  $A, X, Y$  は同一直線上にあることを示せ.
2.  $k$  を 51 以上 99 以下の整数とする.  $100 \times 100$  のマス目があり, 1 以上 100 以下の整数  $a, b$  について, 上から  $a$  行目, 左から  $b$  列目のマスをも  $(a, b)$  で表す.  $k$ -ナイトとよばれる駒が 1 つあり, マス  $(1, 1)$  から出発して有限回の移動をする. ここで, マス  $(a, b)$  に位置する  $k$ -ナイトは 1 回の移動で, 組  $(|a - c|, |b - d|)$  が  $(1, k)$  または  $(k, 1)$  と等しいようなマス  $(c, d)$  に移動できる. 経路とは, マスの列  $(x_0, y_0) = (1, 1), (x_1, y_1), (x_2, y_2), \dots, (x_n, y_n)$  であって, 各  $i = 1, 2, \dots, n$  について  $k$ -ナイトがマス  $(x_{i-1}, y_{i-1})$  からマス  $(x_i, y_i)$  へ 1 回で移動できるものをいう. また, ある経路に含まれるようなマスは到達可能であるという. 各  $k$  に対し, 到達可能なマスの個数  $L(k)$  を求めよ.
3.  $n$  を正の整数とし,  $a_1, a_2, \dots, a_n$  を正の実数とするとき,

$$\sum_{i=1}^n \frac{1}{2^i} \left( \frac{2}{1+a_i} \right)^{2^i} \geq \frac{2}{1+a_1 a_2 \cdots a_n} - \frac{1}{2^n}$$

が成り立つことを示せ.

4.  $t$  を正の整数とする.  $0, 1, \dots, t-1$  の並べ替え  $a_0, a_1, \dots, a_{t-1}$  であって, 任意の  $0$  以上  $t-1$  以下の整数  $i$  について  $2a_i \neq t+i$  かつ  ${}_{t+i}C_{2a_i}$  が奇数であるようなものがちょうど 1 つ存在することを示せ. ただし,  $0, 1, \dots, t-1$  の並べ替えとは,  $0$  以上  $t-1$  以下の整数がちょうど 1 回ずつ現れる長さ  $t$  の数列である. また, 正の整数  $m, n$  が  $m < n$  をみたすとき,  ${}_m C_n = 0$  と定める.

<sup>\*1</sup> Copyright ©2024 by Mathematical Olympiad Foundation of Japan.  
著作権は数学オリンピック財団に帰属します.

5. 円に内接する四角形  $ABCD$  と直線  $l$  があり,  $l$  は辺  $BC, AD$  とそれぞれ点  $R, S$  で交わっている. また,  $l$  は線分  $BA$  の  $A$  側の延長線と点  $P$  で, 線分  $DC$  の  $C$  側の延長線と点  $Q$  で交わっている. 三角形  $PAS$  の外接円と三角形  $PBR$  の外接円が  $P$  でない点  $M$  で交わっており, 三角形  $QCR$  の外接円と三角形  $QDS$  の外接円が  $Q$  でない点  $N$  で交わっている. 直線  $MP$  と直線  $NQ$  が点  $X$  で, 直線  $AB$  と直線  $CD$  が点  $K$  で, 直線  $BC$  と直線  $AD$  が点  $L$  で交わっているとき,  $X$  は直線  $KL$  上にあることを示せ.

以上